



2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月3日

上場会社名 カネコ種苗株式会社 上場取引所 東
コード番号 1376 URL <https://www.kanekoseeds.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 昌彦
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門・コンプ (氏名) 長谷 浩克 TEL 027-251-1619
ライアンス・IT推進担当
四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第3四半期の連結業績（2023年6月1日～2024年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	38,374	△2.6	328	△41.8	436	△36.0	259	△48.0
2023年5月期第3四半期	39,398	5.4	564	51.4	682	43.8	497	73.2

(注) 包括利益 2024年5月期第3四半期 346百万円 (△24.6%) 2023年5月期第3四半期 459百万円 (29.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第3四半期	22.66	—
2023年5月期第3四半期	43.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期第3四半期	42,232	23,315	55.2	2,059.67
2023年5月期	46,707	23,513	50.3	2,053.62

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 23,314百万円 2023年5月期 23,513百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	11.00	—	20.00	31.00
2024年5月期	—	11.00	—	—	—
2024年5月期（予想）	—	—	—	20.00	31.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,000	2.9	1,850	3.6	2,000	4.5	1,450	1.7	126.64

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期3Q	11,772,626株	2023年5月期	11,772,626株
② 期末自己株式数	2024年5月期3Q	452,890株	2023年5月期	322,818株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期3Q	11,431,715株	2023年5月期3Q	11,561,031株

(注) 期末自己株式数は、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式（2024年5月期3Q 66,600株、2023年5月期 66,600株）が含まれております。また、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（2024年5月期3Q 66,600株、2023年5月期3Q 66,600株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年6月1日～2024年2月29日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことで、経済活動の正常化が進んだことなどによる回復がみられるものの、地政学リスクや原材料・エネルギー価格の高騰による物価上昇に伴い個人消費の持ち直しに足踏みがみられるなど、先行き不透明な状況が続いております。

国内農業の状況は、少子高齢化による食料消費の減少や農家の後継者不足等の従前からの課題に加え、円安などに伴う輸入飼料や生産資材高騰によるコスト高、温暖化に伴い作柄の不安定化や収穫時期が前倒しとなるなど、農家経営に影響を及ぼす事象が多発する状況となりました。

このような状況のなか当社グループの業績は、売上高383億74百万円で前年同期比10億23百万円(2.6%)の減収となり、利益面でも、営業利益3億28百万円で前年同期比2億36百万円(41.8%)減、経常利益4億36百万円で前年同期比2億46百万円(36.0%)減、親会社株主に帰属する四半期純利益2億59百万円で前年同期比2億38百万円(48.0%)減となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

種苗事業

種苗事業においては、タマネギやキャベツ等の野菜種子の輸出が伸びました。また、牧草種子関係で、緑化工事用種子が工事量減少による販売減があったものの、牧草種子全般での値上げ効果から販売額が増加し、売上高57億50百万円で前年同期比4.3%の増収となりました。利益面では、人件費の増加や種子品質向上のため物流保管施設を充実させたことに伴うコストアップに加え、円安に伴う仕入価格の上昇により、セグメント利益3億98百万円で前年同期比12.4%減となりました。

花き事業

花き事業においては、巣ごもり消費が落ち着いたことから球根や園芸資材の販売が減少しましたが、営利栽培農家向けのユーストマ種苗やカーネーション苗に加え、園芸農薬・家庭園芸用花苗や野菜苗が伸び、売上高43億17百万円で前年同期比0.9%の増収となりました。利益面でも、セグメント損失1億56百万円(前年同期のセグメント損失は1億63百万円)で損失は減少いたしました。

なお、当事業は春に需要期を迎えることに伴い、第4四半期に売上高及び利益が集中的に計上される傾向があります。例年第3四半期まではセグメント利益はマイナスであります。通期では当該マイナスは解消されております。

農材事業

農材事業においては、前年同期は農薬の販売が価格改定前の前倒納品により、売上高・利益とも伸びました。これに対して、今期は通常通りの納品となったことから販売が減少し、売上高186億83百万円で前年同期比4.2%の減収となり、利益面でも、セグメント利益6億96百万円で前年同期比14.4%減となりました。

施設材事業

施設材事業においては、農業用フィルムの更新期間長期化に伴う需要減や、鉄製品価格の高騰が農業用ハウス部材等の買い控えを招いたことなどから販売が減少し、売上高96億22百万円で前年同期比4.8%の減収となり、利益面でも、セグメント利益1億46百万円で前年同期比28.2%減となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における「資産の部」の残高は、422億32百万円となり、前連結会計年度末と比較して44億75百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

また、「負債の部」の残高は、189億17百万円となり、前連結会計年度末と比較して42億76百万円減少いたしました。これは主に買掛金の減少によるものであります。

なお、「資産の部」における受取手形及び売掛金の減少、また、「負債の部」における買掛金の減少は、当社グループの事業が主に第4四半期に繁忙期を迎えることに伴うものであり、毎期同様の状況となっております。

「純資産の部」の残高は、233億15百万円となり、前連結会計年度末と比較して微減となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年7月11日の「2023年5月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,448,185	3,348,020
受取手形及び売掛金	20,720,127	13,636,390
電子記録債権	388,356	730,563
商品	10,231,778	11,774,503
未収入金	2,182,034	1,163,077
その他	271,469	904,341
貸倒引当金	△20,996	△13,992
流動資産合計	36,220,954	31,542,904
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,999,060	4,231,587
その他(純額)	2,785,940	2,826,023
有形固定資産合計	6,785,000	7,057,610
無形固定資産	720,780	594,431
投資その他の資産		
その他	3,000,461	3,060,258
貸倒引当金	△19,321	△22,650
投資その他の資産合計	2,981,139	3,037,608
固定資産合計	10,486,921	10,689,650
資産合計	46,707,875	42,232,555
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,448,024	14,814,864
短期借入金	—	1,080,000
未払法人税等	306,191	4,990
その他	1,813,531	1,403,431
流動負債合計	21,567,747	17,303,286
固定負債		
退職給付に係る負債	1,265,239	1,253,602
役員株式給付引当金	65,563	82,663
その他	295,492	277,736
固定負債合計	1,626,295	1,614,001
負債合計	23,194,042	18,917,288
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,267	1,491,267
資本剰余金	1,765,224	1,765,224
利益剰余金	19,721,047	19,623,039
自己株式	△477,057	△665,024
株主資本合計	22,500,481	22,214,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	956,629	1,021,573
為替換算調整勘定	2,373	18,118
退職給付に係る調整累計額	54,087	60,777
その他の包括利益累計額合計	1,013,089	1,100,469
非支配株主持分	262	291
純資産合計	23,513,832	23,315,267
負債純資産合計	46,707,875	42,232,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
売上高	39,398,015	38,374,569
売上原価	33,296,456	32,320,256
売上総利益	6,101,558	6,054,312
販売費及び一般管理費	5,536,857	5,725,715
営業利益	564,700	328,597
営業外収益		
受取配当金	47,589	56,253
受取家賃	51,052	53,232
為替差益	7,077	—
その他	22,870	18,780
営業外収益合計	128,590	128,267
営業外費用		
支払利息	9,026	11,179
為替差損	—	6,678
その他	1,365	2,233
営業外費用合計	10,392	20,091
経常利益	682,898	436,773
特別利益		
固定資産売却益	261	—
特別利益合計	261	—
特別損失		
固定資産処分損	4,722	1,593
固定資産売却損	2,250	—
減損損失	—	51,665
特別損失合計	6,973	53,258
税金等調整前四半期純利益	676,187	383,514
法人税等	178,364	124,485
四半期純利益	497,822	259,029
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	29
親会社株主に帰属する四半期純利益	497,790	259,000

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	497,822	259,029
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46,265	64,944
為替換算調整勘定	3,235	15,745
退職給付に係る調整額	4,830	6,690
その他の包括利益合計	△38,199	87,380
四半期包括利益	459,622	346,409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	459,587	346,369
非支配株主に係る四半期包括利益	34	40

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年6月1日至2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	種苗 事業	花き 事業	農材 事業	施設材 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,513,805	4,281,338	19,492,951	10,109,919	39,398,015
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,513,805	4,281,338	19,492,951	10,109,919	39,398,015
セグメント利益又は損失(△)	455,443	△163,795	813,170	204,432	1,309,250

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,309,250
全社費用(注)	△744,550
四半期連結損益計算書の営業利益	564,700

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年6月1日至2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	種苗 事業	花き 事業	農材 事業	施設材 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,750,254	4,317,769	18,683,771	9,622,774	38,374,569
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,750,254	4,317,769	18,683,771	9,622,774	38,374,569
セグメント利益又は損失(△)	398,765	△156,789	696,390	146,783	1,085,149

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,085,149
全社費用(注)	△756,552
四半期連結損益計算書の営業利益	328,597

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る減損損失)

種苗事業に帰属する資産において、一部の資産の使用を停止したため、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において51,665千円であります。